

3. 令和元年度

「四国大学研究ブランディング事業(愛称:SUBARU事業)」の活動を広報するため、イベントへの参加やパネル展示等を積極的に行った。

(1)徳島市での「トモニSunSunマーケット」へのブース出展

令和元年5月19日(日)

「四国大学出張キャンパス in トモニSunSunマーケット」の一環として参加した。

子供も、大人も楽しく遊べる日曜日!
四国大学を体験してみよう!
 四国大学 出張キャンパス
IN トモニSunSunマーケット
 新町川水際公園
 ひょうたん島クルーズ ボート乗り場
 5/19 SUN 10:00~15:00
 当日限りのお店もたくさん!

Dance&Music ダンスやギター・マンドリンの演奏ライブも必見!
Food 本物のプロフェッショナルの技が堪能できるよ。
Sports 女子ラグビー選手と一緒にラグビーボールを触ってみたい!
Balloon&Art バルーンアート体験やお絵描きコーナーも!

イベント内容について詳しくはホームページをご覧ください
 四国大学 大学広報課(089-929-1737) TEL: 089-685-9576
 トモニSunSunマーケット 運営事務局 TEL: 070-5350-9033

四国大学出張キャンパス 出店ブース

トモニSunSunマーケットに四国大学の出張キャンパスがやってきました! 普段の世界にふれられ、未来のイラストレーターに憧れを抱いてもいい! 1日1ブース限定で体験したり、お土産や購入品もたくさんあるイベントです。

ようこそアートの世界へ! 芸術文化学科の学生が、得意な作品を展示します。アート展示作品の販売もあります。

ごとは遊ぼう! 『キスはなしの達人』 ビジネス・コミュニケーション科による、キスあつたどき達人ゲームを楽しく遊べます。

藍染ハウス 藍染のメッセージ 四国大学は歴史ある藍染の産地です。藍染の魅力を伝えるために、メッセージカードを制作しています。

似顔絵ポストカード 人間生活科学科デザインコースの学生が、似顔絵のイラストを描きます。デザイン性にこだわったポストカードの制作もしています。

バルーンアート 自然や、笑などバルーンアートを使って、おもしろい人形や、文字やデザインコースの学生がワークショップを開催します。

ジビエふくどりー 人間生活科学科食料栄養学科の学生がジビエメニューを展示しました。レシピ本の紹介やあわじエコーマールの販売もしています。

徳島博士になろう! あわ核定クイズ 四国大学が毎年開催している「あわ核定クイズ」の紹介や、あわじエコーマールの販売もしています。

親子プログラミング教室 プログラミング教室が、親子で楽しめるようにしています。

ステージパフォーマンス 芸術文化学科の学生が、ダンスやパフォーマンス、アコースティックライブを行います。ライブ音源も配信されています。

トモニSunSunマーケット 出店ブース

- のりハウス ワンドラッグ
- 丹生でこぼん からびのぼん
- 吉見勇雄 肉かん
- おひつ子 焼き菓子 焼き菓子
- 中谷農園 焼き菓子
- 半田そうめん屋 焼き菓子
- 斎藤 焼き菓子
- Encounter Coffee コーヒー、焼き菓子
- Kitchen Farmer 焼き菓子
- 阿波節高 たい たい
- Natural Organic Sweets Key 焼き菓子
- 自然食品店 焼き菓子
- 甘味処おんみつ 焼き菓子
- 幸崎やき堂 コロワ
- ぐらん 焼き菓子
- めぐみプロジェクト 焼き菓子
- リンパデックス 焼き菓子
- Kamikatsu-TeaMite 焼き菓子
- naa.cafe 焼き菓子
- bakerynook 焼き菓子
- メナード化粧品 ユロクローバー
- CHANA LIFE ハーブ
- Flower shop Gypsophila ドライフラワー

トモニSunSunマーケットの情報はこちらから



「藍」に親んでもらうため、沈殿藍で作ったクレヨンでメッセージを書いてもらい、参加者には、「藍の飴ちゃん」を進呈した。

(2) 徳島市での「とくしまマルシェ」へのブース出展

令和元年6月30日(日)

6月開催の「とくしまマルシェ」と同時開催の「藍フェア in Tokushima Marche」に出展した。
SUBARU事業の紹介パネル展示と「藍」の体験コーナーを設置した。

7月24日は
「とくしま藍の日」

東京オリンピック・パラリンピックの
公式エンブレムに採用された藍色。
とくしまマルシェと共に
おたのしみください。

2019 雨天決行 **6.30** sun
開催時間 / 9:00~15:00
開催場所 / 両国橋西・東公園

7月24日は
『藍の日』。7月は
『とくしま藍推進月間』
となりました。

とくしまが誇る
「阿波藍」。
「ジャパンブルー」と
して世界に知られる
日本のAIです。

■イベント内容
・藍染めをはじめ藍に関する製品から食品までの出店
・藍染体験ブース

■参加店舗一覧（詳細は裏面）
・The Herb Factory FUL*FUL ・はらい呉服店
・藍染工房 ルアフ ・トータス ・東光 株式会社
・阿波藍魅力発信プロジェクト ・こはる日和
・三芳菊酒造 株式会社 ・ghoe leather design
・in Between Blues ・四国大学
・藍染体験（四国大学）・藍屋（四国大学）・城西高校

とくしまマルシェも
同時開催！

【お問い合わせ】とくしまマルシェ事務局 TEL：088-657-7511



藍の生葉を使ったエコバックへの「たたき染め」を
来場者が体験



沈殿藍を使って色紙やうちわに来場者の好きな
言葉を学生が揮毫

(3) 板野町「あすたむらんど徳島」での「サイエンスフェア」ブース出展
令和元年11月2日(土)・3日(日)

「あすたむらんど徳島」主催の子供向けイベントに参加した。



開催期間3日間で約1,800名の来場者があり、
2日間で110名の子どもたちに
「たたき染め」を体験してもらった。



藍の生葉を使ったエコバックへの「たたき染め」体験の様子

(4) 農林水産省「消費者の部屋」で徳島県主催特別展示にパネル、SUBARU事業紹介ビデオを提供
令和元年7月22日(月)～26日(金)：東京 農林水産省

農林水産省「消費者の部屋」特別展示

藍の魅力発信と次世代への継承

徳島県は7月を「とくしま藍推進月間」、7月24日を「とくしま藍の日」として
官民を挙げて藍の情報発信をしています

【展示内容】
 藍染め製品展示
 藍生産のパネル展示・動画放映
 藍植物や藍食品の展示
 藍種子の配布 など

【展示期間】
 令和元年7月22日(月)～
 7月26日(金)
 午前10時～午後5時まで
 ☆22日は正午から
 ☆26日は午後1時まで

藍とくしまロゴマーク
 藍とくしまロゴマーク及び縮藍海渡紋は
 野老雄雄氏 によるデザインです

縮藍海渡紋

【展示場所】
 農林水産省北別館1階「消費者の部屋」(東京都千代田区霞が関1-2-1)
 東京都千代田区千代田、日比谷線、千代田駅 霞ヶ関駅下車 A5,53a出口すぐ

【問い合わせ】
 ○農林水産省「消費者の部屋」 電話03-3591-6529
 ○徳島県農林水産部もうかるブランド推進課輸出・六次化推進室 電話088-621-2414

農林水産省



「藍農工作之風景
略図」のパネルを
展示した。藍の栽
培から薬(すくも)
が出来るまでを絵
巻で紹介



四国大学研究ブ
ランディング事業(愛
称:SUBARU事
業)を紹介するビ
デオを放映

展示期間中に555名の来場者

- (5) 徳島新聞に「四国大学研究ブランディング事業(愛称:SUBARU事業)」を紹介した広告を掲載
 令和元年7月24日(水) 徳島新聞朝刊
 徳島県が制定した「藍の日」に発行、7月6日(土)に開催した「藍国際フォーラム」の報告を「トピックス」として掲載した。

- (6) 徳島県主催「徳島藍の日記念フォーラム」でのパネル展示
 令和元年7月24日(水)：上板町 技の館

日時	2019年7月24日(水) 13:30~16:00 (開場 13:00)	会場	技の館 徳島県板野郡上板町辰谷原東32番地4
定員	100名/無料	主催	徳島県
協力	株式会社イー・エージェンシー	共催	徳島市、吉野川市、阿波市、美馬市、石井町、北島町、藍住町、板野町、上板町



徳島県主催のフォーラムが上板町技の館で開催された。



四国大学は、石井町教育委員会所蔵の絵巻「藍農工作之風景略図」のパネルを展示した。



(7)「新あわ学コース」の講座開催

令和元年10月25日(金)： 四国大学

新あわ学コースの講座として、「藍の可能性」と題した講座を開催した。

講座では、初めに四国大学研究ブランディング事業(愛称:SUBARU事業)の紹介を行い、その後、受講者が藍葉粉末を使ったクッキー作りを体験した。



座学



クッキー作り体験



出来上がったクッキー

(8)「藍LOVE新町川」イベント参加

令和元年12月6日(金)： 徳島市水際公園

NPO法人新町川を守る会が主催するイベントに学生が参加した。

チアリーディング部の学生は、藍染の衣装をまとい創作ダンスを披露した。

書道文化学科の学生は、沈殿藍を使ってTシャツに文字を揮毫するパフォーマンスを披露した。

<h3>阿波藍の魅力発信</h3> <h4>6日 徳島市でイベント</h4> <p>NPO法人・新町川を守る会が6日午後6時から、徳島市のひょうたん島クルーズ遊覧船乗り場周辺で、阿波藍の魅力をPRするイベント「第7回藍LOVE新町川」を開く。 シャツやストール、ハンカチなど藍染製品を身に着けているのが参加条</p>	<p>参加条件 藍染製品着用</p> <p>件。会場では藍墨を使った四国大生による書道パフォーマンスやダンス、ライブ演奏などの催しがある。守る会が用意する軽食や、藍の酵母を使った日本酒などが楽しめる。参加費1500円。雨天中止。 イベントは阿波藍の魅力を再発見し、発信する機運を高めようと2016年から開かれている。問い合わせは守る会の中村英雄理事長〈電090(3783)2084〉。(谷利彦)</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

12月4日(水) 徳島新聞 朝刊



(9) 「インディゴコレクション2019」ファッションショーに学生が参加

令和元年12月15日(日)： 藍住町総合文化ホール

藍住町主催の「インディゴコレクション 2019」が、11月に開館した藍住町総合文化ホールで開催された。

四国大学人間生活学科の学生が、自作した藍染の衣装を着てファッションショーに参加した。

藍の魅力をつなげよう!
惹き寄せて、美しき「藍」

INDIGO 2019 COLLECTION

インディゴコレクション2019
12/15(日)

■ 開場: 13:00 ~ ■ 開演: 14:00
■ 会場: 藍住町総合文化ホール

[入場無料]

主催: 藍住町経済産業課

【お問い合わせ先】
インディゴコレクション2019 事務局
藍住町経済産業課
〒771-1282
徳島県藍住町藍住町字上第62-1
TEL: 089-637-3120

QRコード

藍の着こなし 思い思い

藍住でショー 80人が披露

や高校生、大学生らがモデルとなってランウェーを歩き、自作のドレスやワンピース、浴衣などを披露して盛んな拍手を浴びた。

藍染めの魅力を発信するファッションショー「インディゴコレクション2019」が15日、藍住町総合文化ホールであり、藍染めの衣装を身にまとった約80人が出演。親子のほか、小中学生

町主催で4回目。高橋英夫町長が「5月に阿波藍が日本遺産に認定されたことも追い風に、藍をとり入れたまちづくりを進めていきたい」とあいさつした。(松尾俊二)

令和元年12月17日(火) 朝日新聞 朝刊



会場の藍住町総合文化ホール



インディゴコレクションのフィナーレ

(10) 徳島インディゴソックスへ藍染Tシャツを贈呈

令和2年2月27日(木)：四国大学

インディゴソックスの令和2年度球団スローガン「NO LIMIT」を四国大学書道文化学科の学生が揮毫し、藍染のTシャツを制作した。

インディゴソックスの選手が好きな文字1字を同じく学生が沈殿藍を使ってTシャツに揮毫した。



Tシャツは、「藍の家」で染め、「NO LIMIT」と抜染



Tシャツに沈殿藍の藍墨で漢字1字を学生が揮毫



松重学長(右)から藍染Tシャツを受け取る松尾内野手(徳島市の四国大)

四国大 藍染着て徳島PRを
徳島ISにTシャツ贈る

四国大は、四国アイ席。松重和美学長がランドリーグPlus「夢の実現のために頑張ってほしい」と激励し、Tシャツを選手に渡した。選手を代表して美馬市出身の松尾泰成内野手(23)が「僕ら新人が活躍することで徳島の藍文化を広めた」と述べた。

球団スポンサーを務める四国大が、藍染文化を知ってもらうために行っている応援事業

大学で贈呈式があり新人選手ら約30人が出る

2020年2月29日(土)
徳島新聞 朝刊



四国大学にてTシャツ贈呈式を開催
新入団選手19名が参加
選手は、学生の指導で今年の目標を色紙に藍墨で揮毫



贈呈されたTシャツを着て自分の書いた色紙を持ち、全員で記念撮影

藍染Tシャツ「NO LIMIT」は、シーズン中ベンチに飾る予定

四国大学研究ブランディング事業
事業報告書(平成29年度～令和元年度)

2020年3月発行

編集・発行

四国大学 学部運営支援課 SUBARU事業推進本部
〒771-1192

徳島県徳島市応神町古川字戎子野123-1

T E L : 088-665-9909

F A X : 088-665-9958



人が集まる「人」をつくる、大学。

